

平成 31 年第 1 回定例会

富良野市議会会議録（第 3 号）

平成 31 年 2 月 28 日（木曜日）

平成31年第1回定例会

富良野市議会会議録

平成31年 2月28日（木曜日）午前10時00分開議

◎議事日程（第3号）

- | | | |
|-------|--------|--------------------------------|
| 日程第 1 | 議案第 9号 | 平成30年度富良野市一般会計補正予算（第8号） |
| | 議案第26号 | 富良野市開庁100年記念事業基金条例の廃止について |
| | 議案第27号 | 富良野市森林・自然愛護基金条例の廃止について |
| 日程第 2 | 議案第10号 | 平成30年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第4号） |
| 日程第 3 | 議案第11号 | 平成30年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第 4 | 議案第12号 | 平成30年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第 5 | 議案第13号 | 平成30年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第 6 | 議案第14号 | 平成30年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号） |
| 日程第 7 | 議案第15号 | 平成30年度富良野市水道事業会計補正予算（第3号） |
| 日程第 8 | 議案第16号 | 平成30年度富良野市ワイン事業会計補正予算（第2号） |

◎出席議員（18名）

議長	18番	日里雅至君	副議長	17番	天日公子君
	1番	関野常勝君		2番	小林裕幸君
	3番	谷口正也君		4番	佐藤秀靖君
	5番	大西三奈子君		6番	黒岩岳雄君
	7番	後藤英知夫君		8番	水間健太君
	9番	本間敏行君		10番	大栗民江君
	11番	宇治則幸君		12番	石上孝雄君
	13番	萩原弘之君		14番	岡野孝則君
	15番	今利一君		16番	岡本俊君

◎欠席議員（0名）

◎説明員

市長	北猛俊君	副市長	石井隆君
総務部長	稲葉武則君	市民生活部長	山下俊明君
保健福祉部長	若杉勝博君	経済部長	後藤正紀君
ぶどう果樹研究所長	川上勝義君	建設水道部長	吉田育夫君

看護専門学校長 澤田 貴美子 君
財政課長 藤野 秀光 君
教育委員会教育長 近内 栄一 君

監査委員 鎌田 忠男 君
公平員会委員長 中島 英明 君
選挙管理委員会委員長 伊藤 和朗 君

総務課長 今井 顕一 君
企画振興課長 西野 成紀 君
教育委員会教育部長 亀 淵 雅彦 君
農業委員会事務局長 井口 聡 君
監査委員事務局長 佐藤 克久 君
公平委員会事務局長 佐藤 克久 君
選挙管理委員会事務局長 大内 康宏 君

◎事務局出席職員

事務局 長 川崎 隆一 君
書 記 佐藤 知江 君

書 記 高田 賢司 君
書 記 倉本 隆司 君

午前10時00分 開議
(出席議員数18名)

開 議 宣 告

○議長(日里雅至君) これより、本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○議長(日里雅至君) 本日の会議録署名議員には、
関野常勝君
今利一君
を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

○議長(日里雅至君) この際、諸般の報告をいたします。

2月27日、会議終了後、予算特別委員会が開かれ、委員長に石上孝雄君、副委員長に佐藤秀靖君が互選された旨、報告がございました。

以上で、諸般の報告を終わります。

日程第1

議案第9号 平成30年度富良野市一般会計補正
予算(第8号)

議案第26号 富良野市開庁100年記念事業基金条
例の廃止について

議案第27号 富良野市森林・自然愛護基金条例の
廃止について

○議長(日里雅至君) 日程第1、議案第9号、平成30年度富良野市一般会計補正予算及びこれに関連する議案第26号、富良野市開庁100年記念事業基金条例の廃止について、議案第27号、富良野市森林・自然愛護基金条例の廃止について、以上3件を一括して議題といたします。

これより、本件の質疑を、順次、行います。

最初に、議案第26号、富良野市開庁100年記念事業基金条例の廃止についてを行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) ないようですので、以上で議案第26号の質疑を終わります。

次に、議案第27号、富良野市森林・自然愛護基金条例の廃止についてを行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) ないようですので、以上で議案第27号の質疑を終わります。

次に、議案第9号、平成30年度富良野市一般会計補正予算の質疑を行います。

質疑は、予算第1条の歳出より行います。

事項別明細書24ページ、25ページをお開きください。

1款議会費、2款総務費、24ページより29ページ中段までを行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) ないようですので、次に移ります。

3款民生費、28ページ中段より33ページまでを行います。

質疑ございませんか。

13番萩原弘之君。

○13番(萩原弘之君) 30ページ、31ページ、3款民生費2項3目の110番、学童保育センター運営費の非常勤嘱託職員報酬306万3,000円についてお伺いいたします。

まずもって、職員が対応できなかった部分について、業務に支障がなかったのかどうか、お伺いいたします。

○議長(日里雅至君) 御答弁願います。

教育委員会教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長(亀淵雅彦君) 萩原議員の御質問にお答えいたします。

30ページの3款2項3目児童福祉施設費の110番、学童保育センター運営費の関係でございます。

この減額部分につきましては、結果的に嘱託職員2名分を補填できなかったということでございます。それにつきましては、臨時職員ということで対応いたしまして、業務については支障がなかったところでございます。

以上です。

○議長(日里雅至君) よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) そのほか質疑ございませんか。

15番今利一君。

○15番(今利一君) 32ページ、33ページの4款衛生費1項保健衛生費の中の……

○議長(日里雅至君) 今議員、いまは3款です。

○15番(今利一君) 失礼いたしました。

○議長(日里雅至君) そのほか質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) ないようですので、次に移ります。

4款衛生費、32ページより37ページ上段までを行います。

質疑ございませんか。

15番今利一君。

○15番（今利一君） 先ほどは、失礼いたしました。

32ページ、33ページの4款衛生費1項4目の100番、健康増進事業費の中の臨時事務員賃金についても、ただいま萩原委員からも質問がありましたように、業務に支障がなかったのかどうか、その辺をお聞きしたいと思います。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

保健福祉部長若杉勝博君。

○保健福祉部長（若杉勝博君） 今議員の御質問にお答えいたします。

33ページ、100番、健康増進事業費の臨時事務員賃金の減額でございます。

こちらは、予算段階では子ども・子育ての応援事業ということで臨時職員を雇って事務補助をしていただく予定でございましたが、なかなか応募がなく、確保ができず、全ての予算を落とすことになりました。この関係の事務につきましても、職員がカバーして何とかこなしたので、市民サービスへの影響はないというふうを考えております。

以上です。

○議長（日里雅至君） 再質問でございますか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） ないようですので、次に移ります。

6款農林業費、7款商工費、36ページ中段より41ページ上段までを行います。

質疑ございませんか。

7番後藤英知夫君。

○7番（後藤英知夫君） 38ページ、39ページの7款1項3目の123番、ふらの版DMO推進事業費の中で99万9,000円のマイナスであります。

説明では、9月の震災を受けてPR動画の内容を変更したというお話でありましたけれども、それらについて御説明いただきたいと思います。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

経済部長後藤正紀君。

○経済部長（後藤正紀君） 後藤議員の御質問にお答えいたします。

7款1項3目観光費の123番、ふらの版DMO推進事業費のうち、観光PR動画制作委託料でございますが、300万円の予算を計上しておりました。これにつきましては、制作の準備を進めていたところですが、9月6日の震災により、緊急にこちらへの対応のためのプログラムに変更いたしました。したがって、本年度は、その内容を主に震災対応のものに変更し、201万円の予定となりましたので、差額99万円の減額でございます。

以上です。

○議長（日里雅至君） 再質問でございますか。

7番後藤英知夫君。

○7番（後藤英知夫君） いまの説明ではよくわからなかったのですが、最初に予定していた動画に対して、今回の変更ということでどのように変わったのか、それについて説明いただきたいと思います。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

経済部長後藤正紀君。

○経済部長（後藤正紀君） 後藤議員の再質問にお答えいたします。

当初に予定していました編成、プログラム等の内容を変更いたしまして、対象について、道内において震災等での影響がない、いわゆる富良野市及び市内の観光等をPRするものに切りかえたものでございます。

以上です。

○議長（日里雅至君） 再質問でございますか。

7番後藤英知夫君。

○7番（後藤英知夫君） 最初のコンセプトがどのようなもので、これによってどのように変わったのかということをお聞きしたいと思います。もう一度、その辺をお願いします。

○議長（日里雅至君） 暫時休憩いたします。

午前10時10分 休憩

午前10時12分 開議

○議長（日里雅至君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

御答弁願います。

経済部長後藤正紀君。

○経済部長（後藤正紀君） 後藤議員の御質問にお答えいたします。

当初は、富良野で体験できる秋冬のイベントを中心に50本程度の動画制作を進めておりましたが、震災発生後、冬に限定いたしまして、大至急、15秒程度のPR動画30本を制作してございます。これにつきましては、既に28本がYouTubeで配信されているところでございます。

以上です。

○議長（日里雅至君） 再質問でございますか。

7番後藤英知夫君。

○7番（後藤英知夫君） 震災を受けて途中から変更になったという話でした。四季折々の動画をつくっていくというお話を最初に聞いていますが、変更したことによって、最初の部分とのつなぎとか、流れとか、そういうことには影響がないのでしょうか。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

経済部長後藤正紀君。

○**経済部長（後藤正紀君）** 後藤議員の再質問にお答えいたします。

今回の予算につきましては、当初は秋冬を予定していたものから、冬に重きを置いてつくってまいりました。これについては、複数年かかるとは思いますが、順次、更新も含めながら充実させて1年間を通したものにしていきたいと思っています。

以上です。

○**議長（日里雅至君）** 再質問ございますか。

7番後藤英知夫君。

○**7番（後藤英知夫君）** 今回、震災が起きたことによって違う動画もできましたが、いままでの流れをこれからも続けていく、延長しながらやっていくというお話なのか、確認します。

○**議長（日里雅至君）** 御答弁願います。

経済部長後藤正紀君。

○**経済部長（後藤正紀君）** 後藤議員の御質問にお答えいたします。

今回制作した動画も活用しながら、富良野全体を見られるように、順次、編集並びに制作を進めてまいりたいと思っています。

以上です。

○**議長（日里雅至君）** そのほか質疑ございませんか。

11番宇治則幸君。

○**11番（宇治則幸君）** 36ページ、37ページの6款農林業費1項4目畜産業費の100番、一般事務費の非常勤嘱託職員報酬について、ここも減額になっております。嘱託職員ですから技術なりスキルのある方の募集かと思いますが、どういう内容だったか、お知らせください。

○**議長（日里雅至君）** 御答弁願います。

経済部長後藤正紀君。

○**経済部長（後藤正紀君）** 宇治議員の御質問にお答えいたします。

6款1項4目畜産業費の100番、一般事務費の非常勤嘱託職員の報酬でございますが、こちらは、畜産の技術専門の嘱託職員1名について、春からの採用を予定し、募集等を行ってまいりました。個別の面談等も行ってきたところでございますが、残念ながら採用に至らずにこの時期になったため、今回の補正で落とさせていただいております。

ただ、こちらにつきましては、春からの採用に向けて、それぞれ確認してきたところでございます。

以上です。

○**議長（日里雅至君）** 再質問ございますか。

11番宇治則幸君。

○**11番（宇治則幸君）** いまの話ですと、これからも採用していきたいということでした。

補正予算の審議ですが、ここでは嘱託職員とうたっておりますけれども、正規職員で考えておられるかどうか、よければお願いします。（発言する者あり）

○**議長（日里雅至君）** 暫時休憩いたします。

午前10時17分 休憩

午前10時17分 開議

○**議長（日里雅至君）** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

11番宇治則幸君。

○**11番（宇治則幸君）** 取り下げます。

○**議長（日里雅至君）** そのほか質疑ございませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）

○**議長（日里雅至君）** ないようですので、次に移ります。

8款土木費、9款教育費、11款給与費、40ページ中段より45ページまでを行います。

質疑ございませんか。

12番石上孝雄君。

○**12番（石上孝雄君）** 40ページ、41ページの8款2項3目の100番、除雪対策事業費ですが、見込み予算は7,000万円と聞いております。

昨年の12月にも質問させていただきましたが、ここに来て、個人的な雪が残って、結構、道路に出されています。ひどいところでは、センターラインを越えているような投げ方があります。道路の側面に線ですっとあるならわかるのですが、点で1カ所だけ、センターラインのほうまでがっばりと出ていまして、こういう除雪、排雪の仕方をこの予算に盛り込んでいるのもいかなのかな。こういうところについて除雪費に盛り込むのは当然でしょうが、この予算の中でどういうふうに排雪、除雪を進めていくのか、そういうマナーについての見解も含めてお聞きしたいと思います。

○**議長（日里雅至君）** 御答弁願います。

建設水道部長吉田育夫君。

○**建設水道部長（吉田育夫君）** 石上議員の御質問にお答えいたします。

議員がいまおっしゃったとおり、残念ながら、駐車場や家庭内、ひどいところになると庭の雪まで道路に出してしまう市民がいらっしゃいます。

我々としては、計上している当初予算や補正予算については、あくまでも道路の除雪を行うための予算というふうに認識しております。したがって、市長懇談会から始まって、連合町内会長会議、そして広報、2月には回覧板の形で宅内の雪は道路に出していただかないようお願いいたしております。それから、警察にも確認

いたしました。石上議員がいまおっしゃったように、道路のセンターまで雪を押しやることについては道路交通法違反の疑いがあり、その旨は回覧板にも記載させていただいております。さらに、現場の作業員もしくは通報によってそのような事実が判明した場合は、職員がそのお宅に行き雪を出さないようお願いしております。これはあくまでもお願いでして、ただ、幾らお願いしても素直に聞いていただけないということにはなっておりません。

建設水道部としては、引き続き、連合町内会長会議や回覧板、広報等で周知を促すとともに、個別の案件に当たってもできるだけ丁寧に説明して、いま、市で計上している予算については道路の除雪、排雪するものだけということを市民に粘り強く周知していきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（日里雅至君） 再質問でございますか。
（「了解」と呼ぶ者あり）

そのほか質疑ございませんか。

8番水間健太君。

○8番（水間健太君） 44ページ、45ページ、9款4項2目の145番、青年活動活性化事業費の減額についてですが、これは青年塾の廃止によるものとお伺いしております。

こちらについては、私も応援する立場で予算特別委員会や決算審査特別委員会で何度も質問させていただきましたが、残念ながら、廃止ということをお聞きしました。この廃止に至った要因と、本年の事業も含めて、過去の事業をどのように総括した上で、本年、廃止に至ってしまったのか、そのあたりについてお伺いします。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 水間議員の御質問にお答えいたします。

44ページ、45ページの9款4項2目青少年対策費の145番、青年活動活性化事業費の関係でございます。

これにつきましては、議員の御指摘のとおり、青年塾の関係でございます。

青年塾につきましては、平成24年にスタートいたしまして今日まで行ってきたところでございます。当初は、58名という人数でスタートいたしまして、目的としては、いまは人間関係がだんだんと希薄化していき、地域とのつながりが少なくなってきたことから、それらのきずなをさらに強めていって、これからの富良野をリードしていくような人材を育てていくということでございました。

そんな中で、市内のイベント等への参加などいろいろな取り組みを行い、交流であったり、意識やきずなを深

めていったところでしたが、だんだんと年数がたつていくにつれて人数が減少してまいりました。また、青年塾だけではなく、いろいろなサークル等々に参加して活動していく人たちがふえて、平成30年度当初には11名まで減少しております。

そのような中で活動そのものもやり遂げていけないこと、また、所期の目的は一定程度達成したことから、個々の部分についてはその他の活動でやっていただき、今後につきましては、富良野市内だけではなく、沿線の中の取り組みとして交流あるいは活動を深めていこうということを確認し、今回の解散に至ったところでございます。

以上です。

○議長（日里雅至君） 再質問でございますか。
（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。
1番関野常勝君。

○1番（関野常勝君） 42ページ、43ページ、9款教育費1項教育総務費3目教育振興費の136番、「子どもと親の相談員」活用事業費について質問させていただきます。

この事業は、小学校の児童に対して、日ごろの子供たちの悩みや学習などの相談が主な業務と認識しております。この時期での14万円の増額の理由についてお伺いいたします。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 関野議員の御質問にお答えいたします。

9款1項3目の136番、「子どもと親の相談員」活用事業費について、今回、14万円を増額した理由についてです。

当初は、前年までの実績等を踏まえた中で、相談業務に係る回数等々から相談員の報酬を算出して計上していたところでございますが、本年は当初の予算よりも少し多くの相談が来ている状況でございまして、3月までには予算が不足するであろうということから、そこを見越しての14万円の増額でございます。

以上です。

○議長（日里雅至君） 再質問でございますか。

1番関野常勝君。

○1番（関野常勝君） 増額の理由については理解いたしました。

そこで、各学校での子供たちからの相談内容について、特に、緊急の場合における担任との連携や教育委員会との連絡など、どのような仕組みになっているのか、お伺いいたします。（発言する者あり）

○議長（日里雅至君） よろしいですか。

（「いいです」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。
13番萩原弘之君。

○13番（萩原弘之君） 44ページ、45ページ、11款給与費1項1目の100番、給与と次のページにあります職員手当の内訳の超過勤務手当800万円についてお伺いいたします。

まずもって、先ほど来、嘱託職員と臨時職員の部分で、手当ができずに職員で対応したというようなお話も含めて説明されておりますが、嘱託職員を補充できなかったこと、見つけられなかったことが、今回、超過勤務手当に影響を及ぼしているのかどうか。

あわせて、800万円という超過勤務手当の内容は、各部署に分散されて、いろいろところで算出されて積算されたものであろうと思いますが、部局で偏っていないのか、もしくは、固着化しているというか、その部署は常に残業せざるを得ないような環境に至っているのかどうか、この2点をお伺いいたします。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

総務部長稲葉武則君。

○総務部長（稲葉武則君） 萩原議員の御質問にお答えいたします。

11款給与費1項給与費1目給与費の100番、給与の各種手当の中の超過勤務の部分かと思えます。

1点目の超過勤務の関係につきまして、臨時職員または嘱託職員を採用できなかったことによる影響はあるのかという御質問だと思います。先ほど申し上げましたように、対応は職員がしておりますけれども、そのことによって超過勤務がふえたなどの直接の影響はないというふうに思っています。

今回、46ページの給与費明細書のほうで、超過勤務手当を800万円増額してございます。この要因は、1点目に、昨年第2回定例会での議決を経て職員の給与を改正する条例を施行させていただいて、いままでの49週から52週に変更する部分があったこと、また、寒冷地手当を算出基礎に入れたことによる超勤単価への影響も約200万円ほどございます。

あわせて、過去の超過勤務の状況であります。決算ベースで申し上げますと、平成28年度ではトータルで4,463万9,000円、平成29年度ではトータルで4,558万5,000円、また、今回計上させていただきました平成30年度につきましては、見込みで4,466万2,000円と大体変わっておりません。

さらに、超勤時間を昨年4月とことし1月と比較しますと、443時間減になっている状況になります。超過勤務が多いところで申し上げれば、税金の賦課、またはイベントの準備、選挙事務、事業設定ということで、時期によっては多いと私どもでは分析しております。したがって、時期もありますので、常時、超過勤務があるという

ふうには認識していないものでございまして、以前から申し上げているように、人事配置については、いろいろな勤務内容に合わせて検討させていただいているところでございます。

以上でございます。

○議長（日里雅至君） 再質問ございますか。

13番萩原弘之君。

○13番（萩原弘之君） 2点についてはある程度理解いたしますが、基本的には、給与というお金の問題ではなく、時間の使い方ということで、例年、これぐらいの予算が計上されているからこれでいいだろうという理由は僕にはちょっと理解できないところです。一つには、部署の中での作業分担やコミュニケーションツールを使って、これをいかに下げていくかということ念頭に置いて超過勤務の考え方を整理すべきだと思います。

このまま超過勤務ということになれば職員の負担はゼロではないわけですから、そのことを踏まえた上でこの800万円を検討すべきと思うのですけれども、いかがですか。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

総務部長稲葉武則君。

○総務部長（稲葉武則君） 萩原議員の再質問にお答えいたします。

議員が言われますように、私どもも、例えば、職員1人に偏らないことも含め、職員の業務の平準化とあわせて、管理職を中心とした業務のマネジメントということも常日ごろから伝えているところでありますし、これからは徹底していきたいと思っております。特に、これからの働き方改革も踏まえると、より厳しくなるというふうには認識しておりますので、今後はそういうふうに対応していきたいと考えてございます。

○議長（日里雅至君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。

15番今利一委員。

○15番（今利一君） 同様の質問ですが、職員の減に関しては、先ほども保健福祉部長から雇用できなかったということがありました。超過勤務手当についても、萩原議員からお話しされておりましたが、どういう努力をされて職員の確保、人の確保に当たったのか。

といいますのは、いろいろな部分で人手不足がどんどん進行してきていることからすれば、通常努力では足りなくなってきているのではないかという感じがいたします。そういう点で、人の確保に当たってどんな努力をされているのか、その辺をお知らせ願いたいと思います。（発言する者あり）

○議長（日里雅至君） もう一度、整理をしてお願いいたします。

○15番(今利一君) 11款給与費1項1目の100番、給与の中の一般職給料の部分に関して、これは職員減によるものだという事だったものですから、質問いたしました。

○議長(日里雅至君) 暫時休憩いたします。

午前10時35分 休憩

午前10時37分 開議

○議長(日里雅至君) 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

整理をして、再度、質問していただきたいと思います。

15番今利一君。

○15番(今利一君) 失礼いたしました。

本来、いなければならぬ職員の減少によって給与が減ってしまったということですね。ですから、本来は何人、何人という人数があって、それを確保できなかったというふうには私は捉えておりますが。

先ほども言いましたように、そういうことであれば、やっぱり別の方法で職員を確保していかなければならないのではないか、その手法を考えていかなければならないのではないかという質問だったのですが。

○議長(日里雅至君) 御答弁願います。

総務部長稲葉武則君。

○総務部長(稲葉武則君) 今議員の御質問にお答えします。

11款給与費の一般職給料の減額の関係だと思っておりますが、これにつきましては、会計間異動の部分も含めて1名いらっしゃいます。一般会計で申し上げますと、会計間異動で他の会計のほうにずれた者もおりますし、途中で退職された方もいらっしゃいます。今回、これらを含めて減額させていただきましたが、職員数の減と超過勤務手当増額は直接の要因ではないと思っています。職員の採用に当たっては、当然、公平・公正な対応をさせていただいておりますし、常に状況を把握しながら、必要であれば中途でも採用させていただいている現状でございます。

以上でございます。

○議長(日里雅至君) よろしいですか。

(「了解」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) そのほか質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) ないようですので、次に移ります。

次に、歳入及び第2条繰越明許費、第3条債務負担行為の補正について行います。

6ページから7ページまで及び12ページから23ページまでを行います。

質疑ございませんか。

6番黒岩岳雄君。

○6番(黒岩岳雄君) 18ページ、19ページ、17款財産収入2項財産売払収入1目不動産売払収入の中身についてお尋ねしたいと思います。

以前、総務文教委員会で、未利用地、いわゆる市で持っている土地で使われていない土地を調査したときに、早く処分したほうがいいのではないかと、こんな提言をした記憶があります。その一環かと思うのですが、土地売払収入は4件と聞いていますので、まず、中身について教えていただきたいと思います。

○議長(日里雅至君) 御答弁願います。

財政課長藤野秀光君。

○財政課長(藤野秀光君) 18ページ、19ページ、歳入の17款財産収入2項財産売払収入1目不動産売払収入の土地売払収入の詳細ですが、土地4件の売り払い収入となりまして、山部地域1件、北の峰地域で3件の内訳となっております。

以上です。

○議長(日里雅至君) 再質問ございますか。

6番黒岩岳雄君。

○6番(黒岩岳雄君) 当初に行政側で提示した価格と、実際に売り払った金額との差は相当あったのでしょうか。タイミング的に非常にいいタイミングで処分されたのかどうか、確認いたします。

○議長(日里雅至君) 暫時休憩いたします。

午前10時42分 休憩

午前10時43分 開議

○議長(日里雅至君) 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

御答弁願います。

総務部長稲葉武則君。

○総務部長(稲葉武則君) 黒岩議員の再質問にお答えします。

先ほど、財政課長から、4件売却したとお答えさせていただいております。

4件全てを公示させていただいております。このうち2件については公示価格の金額でございますし、もう2件につきましては公示価格よりも高額な金額で入札をいただいております。

以上でございます。

○議長(日里雅至君) よろしいですか。

6番黒岩岳雄君。

○6番(黒岩岳雄君) 冒頭に話しましたように、以前、総務文教委員会のほうで未利用地は処分したほうがいい

と提言しているのですが、そういうタイミングというか、買ってくれる方がいるのであれば、本当にいいタイミングで売れば、それは市の収入になりますし、市民のためになるわけですから、今後ともその辺の努力をさせていただきたいというふうに思います。

○議長（日里雅至君） 答弁はよろしいですか。

○6番（黒岩岳雄君） 答弁はいいです。

○議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） なければ、以上で議案第9号の質疑を終わり、本件3件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件3件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件3件は、原案のとおり可決されました。

日程第2

議案第10号 平成30年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

○議長（日里雅至君） 日程第2、議案第10号、平成30年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第3

議案第11号 平成30年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第2号）

○議長（日里雅至君） 日程第3、議案第11号、平成30年度富良野市介護保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

10番大栗民江君。

○10番（大栗民江君） 10ページから13ページにかけて質問してまいりたいと思います。

13ページの3款1項1目の100番、介護予防サービス事業費が減額になっております。そして、11ページの2款1項介護サービス等諸費3目施設介護サービス給付費や、2項1目高額介護サービス費が増額になっております。

介護予防活動に力を入れるのは健康寿命の延伸にもつながっていくと思うのですが、介護予防の部分が減った理由についてお伺いいたします。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

保健福祉部長若杉勝博君。

○保健福祉部長（若杉勝博君） 大栗議員の御質問にお答えいたします。

介護保険特別会計の保険給付費に係る部分でございます。

介護サービスには、居宅サービス、施設介護、高額介護、介護予防といろいろありますけれども、いずれにしても、給付は第7期事業計画に基づいて予算を立て、翌年度については1年目の実績を見ながら予算を見直しいたします。今回、補正で出している部分は、12月までの大体の執行状況が見えてきますので、例えば、ここで言う施設介護サービス給付費5,000万円の増と居宅介護サービス給付費1,500万円の減というのは、予算に対しまして9カ月の執行分と残り3カ月の支出分を見込んだ中で、施設であれば、入所者が想定よりふえていることでの増額で、居宅であれば、サービス利用者が当初に見込んだよりも減っていることでの増減でございます。事業の重要性や予防の大切さは変わるものではなく、予防に力を入れて在宅でという基本の中でも、やはり施設に入られる方もおりますので、国が2分の1、道が4分の1、市町村が4分の1という中で市の予算として保険給付費の増額補正あるいは減額補正でございます。

以上であります。

○議長（日里雅至君） 再質問ございますか。

10番大栗民江君。

○10番（大栗民江君） 高齢者の方々のそれぞれの体調の不良とか、そのようなことは理解するところであります。

ただ、市として、市長の今回の市政執行方針にもありましたように、やはり、健康寿命の延伸に向けた取り組み、そして、介護予防活動ということが重点を帯びてくると思うのです。そういう中で、今回は補正でございますが、介護予防サービス事業にももう少し力を入れていくべきではないかと思うのですが、どのような見解でしょうか。（発言する者あり）

○議長（日里雅至君） 暫時休憩いたします。

午前10時50分 休憩

午前10時50分 開議

○議長（日里雅至君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

ただいまの大栗議員の質問は、取り消しということがあります。

そのほか質疑ございませんか。

17番天日公子君。

○17番（天日公子君） いまの大栗議員の質問にも関連することです。

10ページ、11ページの2款1項3目の100番、施設介護サービス給付費については、先ほども御説明ありまして、5,000万円となっております。これは、第7期の計画にも入っておりますが、第6期の段階で十分にわかっていた事業だと思っております。金額も大変大きいものでありまして、これを当初予算に組み入れることができなかったのかどうか、なぜ、いま3月になって5,000万円の支出になるのか、経過について詳しく御説明いただきたいと思っております。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

保健福祉部長若杉勝博君。

○保健福祉部長（若杉勝博君） 天日議員の御質問にお答えいたします。

10ページ、11ページの2款保険給付費1項3目の100番、施設介護サービス給付費5,000万円の部分でございます。

当初予算では、介護保険事業計画に基づき、6億8,164万6,000円という形で組ませていただいております。これは、前年度の決算も参考にしながら組んだものであります。

ただ、今年度の12月ぐらいまでの執行を見たときに、入所者がふえているということで、今後3カ月間の見込みを立てたときに、5,000万円相当が不足するであろうということでの増額補正であります。

以上です。

○議長（日里雅至君） 再質問ございますか。

17番天日公子君。

○17番（天日公子君） 先ほど、2款1項1目について1,500万円の減額との説明がありました。これと関連すると思うのですが、この1,500万円については、1年分の予算を立てていて、そこから1,500万円を減額したというふうに捉えているのですけれども、その理解で間違っていますでしょうか。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

保健福祉部長若杉勝博君。

○保健福祉部長（若杉勝博君） 天日議員の再質問にお

答えいたします。

予算につきましては、この2款に限らず、全て、1年度、1年分の見込みによって予算を立てております。保険給付費につきましても、居宅、施設、高額等々、全て1年分を見込んでの予算ということで御理解いただきたいと思っております。

○議長（日里雅至君） 続いて、質問ございますか。

17番天日公子君。

○17番（天日公子君） そうすると、何回も繰り返しますが、3目の施設介護サービス給付費についても見込みは立てられたのではないかと思うのです。

再度質問して申しわけございませんが、御答弁いただけますか。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

保健福祉部長若杉勝博君。

○保健福祉部長（若杉勝博君） 天日議員の再々質問にお答えいたします。

施設介護サービスというのは、いわゆる特別養護老人ホーム、あるいは老健施設等々、基本的にはそれらの総体で、施設にかかわるサービスの給付費用が増額する、この後の支払いでふえるという見込みのもとに立っての5,000万円の計上でございます。

○議長（日里雅至君） では、最後ですよ。

17番天日公子君。

○17番（天日公子君） 3月の補正で5,000万円というのはやっぱり大き過ぎます。このようなことがないように事業計画を立てていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

○議長（日里雅至君） 答弁はよろしいですか。

○17番（天日公子君） していただきます。

○議長（日里雅至君） 暫時休憩いたします。

午前10時55分 休憩

午前10時56分 開議

○議長（日里雅至君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

御答弁願います。

保健福祉部長若杉勝博君。

○保健福祉部長（若杉勝博君） 天日議員の再質問にお答えいたします。

施設介護サービス給付費5,000万円増の主な中身でございますが、一つは老健の部分でございます。入所者が見込みより4名ほど伸びていまして、こちらで約800万円程度の増が見込まれます。特養につきましては、ほぼ見込みどおりですが、入所者の介護度が重度化することによっての費用負担の増でございます。そうしたもろもろ

の積み上げの中で、5,000万円の不足ということでございます。

また、施設にかかわるサービス受給者は、月によって変動はございますが、年間で235名ぐらいの状況であります。

○議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第4

議案第12号 平成30年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

○議長（日里雅至君） 日程第4、議案第12号、平成30年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。
ここで、10分間休憩いたします。

午前10時59分 休憩

午前11時05分 開議

○議長（日里雅至君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

日程第5

議案第13号 平成30年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

○議長（日里雅至君） 日程第5、議案第13号、平成30年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

12番石上孝雄君。

○12番（石上孝雄君） 10ページ、11ページの1款2項2目の100番、処理場事業費（公共）が随分と高額が減額になってはいますが、この減額の理由をお知らせください。

○議長（日里雅至君） 御答弁願います。

建設水道部長吉田育夫君。

○建設水道部長（吉田育夫君） 石上議員の御質問にお答えいたします。

処理場については、現在、長寿命化計画に基づいて、順次、耐震化と機器の更新を行っているところでございます。

当初の予算にあるとおり、1億8,170万9,000円の予算を要求して、国庫補助についても同じ規模での補助申請を行ったところでございますが、国の施策により、国庫補助がつかなかったことに伴っての減額ということで御理解いただきたいと思います。

以上でございます。

○議長（日里雅至君） 再質問ございますか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第6

議案第14号 平成30年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

○議長（日里雅至君） 日程第6、議案第14号、平成30年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（日里雅至君） なければ、以上で本件の質疑を

終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第7

議案第15号 平成30年度富良野市水道事業会計
補正予算(第3号)

午前11時09分 散会

○議長(日里雅至君) 日程第7、議案第15号、平成30年度富良野市水道事業会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第8

議案第16号 平成30年度富良野市ワイン事業会計
補正予算(第2号)

○議長(日里雅至君) 日程第8、議案第16号、平成30年度富良野市ワイン事業会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(日里雅至君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

散 会 宣 告

○議長(日里雅至君) 以上で、本日の日程は終了いたしました。

3月1日は議案調査のため、2日、3日は休日のため、4日は議案調査のため、それぞれ休会であります。

5日の議事日程については、当日御配付いたします。

本日は、これをもって散会いたします。

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成31年 2月28日

議 長 日 里 雅 至

署名議員 関 野 常 勝

署名議員 今 利 一